

Kyoto Hollywood News 京都ハリウッド通信

京都発・純京都産アニメ登場！ SFアニメ「MUNTO(ムント)」

東京が中心のアニメ製作界。その中において、関西には10数社のアニメ製作会社があるが、そのほとんどが下請けというのが状況。そんな現状を打破し、関西発のアニメを製作しようとして発起したのが宇治市にある株式会社「京都アニメーション」。同社は4年前、吉本興業や在阪テレビ局、大阪商工会議所と共に東京の下請けではない関西アニメ業界主導の作品製作の振興を目指した「アニメ産業研究会」を発足。その輝かしい第1作が「MUNTO(ムント)」だ。



女子中学生のユメミにしか見えない浮島に異変が。ユメミは魔導王ムントと共に世界の危機を救おうとする。京都アニメーション入魂の一作



ミにしか見えない天上の浮き島。その自分しか見えない存在にユメミは頭を悩ませていた。

その島に異変が起こり、ユメミは異変の何かを知っている魔導王ムントと出会う。これは現実なのか夢なのか？戸惑いをみせながらも、ユメミはムントと共に世界の危機を救おうとするというストーリー。

作品には同社のある地元の学校や宇治川などの風景が取り入れられる等、「京都製作」のこだわりが随所に感じられる力作となっている。声優も関西発を意識して大阪市内の専門学校生らを起用している。同作品は通信販売限定のDVDで発売中。定価は3800円(税抜き)で問い合わせはフリーダイヤル0120571130まで。

深作欣二監督の傑作時代劇 「必殺仕掛人」ついにDVD化！

深作欣二監督のバイオレンス演出が光る傑作。劇場映画ながらの完成度で以降25年続く必殺シリーズの起爆剤となった



先頃急逝された日本映画界の巨匠・深作欣二監督が手がけた傑作TV時代劇「必殺仕掛人」がついに全話DVD化。「必殺仕掛人」は時代小説の大御所、故・池波正太郎の「仕掛人・藤枝梅安」シリーズが原作。金をもらって許せぬ悪を闇に葬る闇の仕掛人の活躍を描いた原作はしかし、TVには向かない題材だった。つまり殺し屋が主人公のドラマなどTVでは当時、そして現在もタブー中のタブーなのである。その「画期的」な殺し屋のドラマの演出の依頼を受けた深作監督は、プロデューサーに何度も基本設定に変更が生じる事はないかと念を押したという。結果は緒形拳演じる梅安が針一本で悪人を葬る痛快さが受けて番組は大ヒット。以降「必殺仕事人」へと続く必殺シリーズの誕生となったのである。



DVD-BOXはキングレコードより上。中・下巻の三巻に分けて販売。現在上巻(11000円/税別)が発売中。5月1日に中巻、7月2日に下巻が発売される

今月の言葉

昨年11月に締め切りだった映画の脚本がダダ遅れ。どうにか今年の2月半ばに仕上げ即、これまたダダ遅れのVシネの企画書に取りかかるものなかなかまとまらず、当欄の原稿を執筆中の段階でまだ一文字も書けていない惨状。企画の構想は多数あるものの、予算に収まる規模にまとめるのがなかなかの難題。

責任編集人

山田誠二

1963年生まれ。京都を拠点に、映画のプロデューサー、脚本、評論の他、コミック原作など多方面で活躍の作家。映画関連著作多数執筆。

2003年4月1日 山田誠二

窪塚洋介・佐藤浩市の対決迫る！ ついに登場！「魔界転生」



十兵衛と父・但馬守の宿命の対決。中村嘉津雄の兄、故・萬屋錦之介は「柳生一族の陰謀」で但馬を演じており、マニア泣かせの配役

「ぼくんち」 新米プロデューサー執念の企画

映画「ぼくんち」主演/観月ありさ、プロデューサーした塚田有希さんは、元々は東映京都撮影所の事務職。「暴れん坊将軍」や「遠山の金さん」などTV時代劇の予算管理を担当していた。99年に原作のコミックスを読んで映画化を思い立ち、社内の企画公募に応募した時も「映画化権の確認を取ったのか」と聞かれ「映画化権って何ですか」と聞き返す位、何も知らなかった程。結果は落選。しかし塚田さんは諦めず、小学校館の原作担当編集者の理解と協力を得、見よう見まねで作手作りした企画書を持ち単身上京。監督は「この人しかいない！」と心に決めていた坂本順治監督。

監督を訪ね、塚田さんの執念に坂本監督は「企画が成立したら必ず引き受けるよ」と快諾してもらい事に成功。原作者・西原理恵子も「阪本監督なら一切をお任せする」とこれまた快諾。こうして、なんと3年を経て、2002年3月にクランクインした。



2時間ドラマの女王・片平なぎさが庶民に代わって悪を始末する「闇の天罰」に扮する「二天罰屋」の始末帖が4月2日よりスタート。テレビ朝日系で毎週月曜夜7時に放映される。共演は渡辺裕之、上原さくら、嶋田久作、白川裕二郎、高知東生、古川一行。



東映の超大作「魔界転生」がいよいよ26日より公開される。魔界より転生した天草四郎(窪塚洋介)が次々と剣豪を転生させ、江戸幕府転覆を企むが柳生十兵衛(佐藤浩市)がそれを阻止せんと立ち向かうという物語だが、もう一つの重要なストーリーの骨子が十兵衛とその父・柳生但馬守との宿命の対決。但馬は息子十兵衛の立ち会いを望みあまり、四郎の手を借りて転生する。但馬を演じる中村嘉津雄の兄、故・萬屋錦之介は今回と同じく東映京都撮影所の深作欣二監督作品「柳生一族の陰謀」で但馬を演じている。十兵衛といえは千葉真一の当り役。今回、佐藤浩市は新しい十兵衛の役作りにより撮影直前まで苦心。十兵衛は意外にクレバーな人物だったので、剣術が剣道になっただったのでは、剣術を捨て切れず魔界衆になる剣豪を羨ましく、かつ尊敬を抱きつつ倒れて行く、そういう十兵衛を演じられればと語り、新しい十兵衛のイメージを確立した。

石ノ森太郎原作、渡瀬恒彦主演で好評を博したテレビ朝日の連続ドラマ「おみやさん」が一年振りに復活。4月17日よりスタート。毎週木曜夜9時放映。資料課の関職警察官・島居勘三郎こと通称おみやさん(渡瀬)が迷宮入りの事件を解決する。共演は櫻井淳子、加勢大周、不破万作、片桐竜次、小野寺丈、一條俊、相本久美子、菅井きん、七瀬なつみ(谷、谷)。

石ノ森太郎原作、渡瀬恒彦主演で好評を博したテレビ朝日の連続ドラマ「おみやさん」が一年振りに復活。4月17日よりスタート。毎週木曜夜9時放映。資料課の関職警察官・島居勘三郎こと通称おみやさん(渡瀬)が迷宮入りの事件を解決する。共演は櫻井淳子、加勢大周、不破万作、片桐竜次、小野寺丈、一條俊、相本久美子、菅井きん、七瀬なつみ(谷、谷)。